

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 4 月 26 日 (2007.4.26)

【公開番号】特開 2000-298604(P2000-298604A)
 【公開日】平成 12 年 10 月 24 日 (2000.10.24)
 【出願番号】特願 2000-66232(P2000-66232)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 1 1 Z

G 0 6 F 12/00 5 2 0 J

G 1 1 B 20/10 F

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 9 日 (2007.3.9)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

ソース記憶デバイスにおけるソース記憶媒体から宛先記憶デバイスにおける宛先記憶媒体にデータを移動する自動化方法であって、

前記ソース記憶デバイスにアクセスして、前記ソース記憶媒体のコンテンツを決定するステップと、

前記ソース記憶媒体に存在する少なくとも 1 つのデータファイルを含む選択ファイルのセットを獲得するステップと、

前記宛先記憶媒体を自動的に装填するステップと、

前記選択ファイルのセットを前記宛先記憶媒体に転送するステップと

を含む方法。

【請求項 2】

前記ソース記憶媒体の、前記ソース記憶デバイスへの挿入を検出するステップを含む請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記選択ファイルの前記セットにおいて、ファイルごとにキーのセットを有するインデックスを生成するステップを含む請求項 1 または 2 に記載の方法。

【請求項 4】

検索フィールドのセットを有する検索要求を獲得するステップと、

前記インデックスにおいて、前記検索フィールドを含むキーを検索するステップと、

ファイル名と、前記検索フィールドを含む前記キーに対応する、関係づけられたファイルの媒体位置とのセットを戻すステップと

を含む請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

前記選択ファイルのセットをセクタずつ転送して、前記宛先記憶媒体にイメージファイルを作成するステップを含む請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 6】

ソース記憶デバイスにおけるソース記憶媒体から宛先記憶デバイスにおける宛先記憶媒

体にデータを移動する装置であって、

前記ソース記憶デバイスにアクセスして、前記ソース記憶媒体のコンテンツを決定する媒体検出手段と、

前記ソース記憶媒体に存在する少なくとも1つのデータファイルを有する選択ファイルのセットを獲得するファイル選択手段と、

前記宛先記憶媒体を自動的に装填し、かつ前記選択ファイルのセットを前記宛先記憶媒体に転送するデータ転送手段と

を備える装置。

【請求項7】

前記媒体検出手段は、前記ソース記憶媒体の前記ソース記憶デバイスへの挿入を自動的に検出するものである、請求項6に記載の装置。

【請求項8】

前記選択ファイルの前記セットにおいて、ファイルごとにキーのセットを有するインデックスを生成するインデックス付け手段を備える請求項6または7に記載の装置。

【請求項9】

前記インデックス付け手段は、検索フィールドのセットを有する検索要求を受信し、前記インデックスにおいて前記検索フィールドを有するキーを検索し、ファイル名と、前記検索フィールドを有する前記キーに対応する、関連づけられたファイルの媒体位置とのセットを戻す検索機能を備えるものである、請求項8に記載の装置。

【請求項10】

前記選択ファイルのセットをセクタずつ転送して、前記宛先記憶媒体にイメージファイルを作成するイメージング手段を備える請求項6～9のいずれか一項に記載の装置。